

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 5年 3月 2日

事業所名 療育センターももっこ

保護者等数（児童数）26 回収数 20 割合 76%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17	1		2	・室内のみなので仕方ないですか…。	活動内容に応じて、施設内の共有スペースを活用し、身体を動かせる活動を実施しています。（感染状況に応じて使用を控える対応をとっています。）
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	18			2		配置基準は満たしております。
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境*1になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	19			1		目的をもった取り組みが行えるよう、今年度は空間の構造化を変更しました。今後は変更時のお知らせなど、情報発信の方法を検討していきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	19			1		引き続き、玩具の消毒や空間内の換気等を行い、感染対策に努めてまいります。
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	19	1				お子さまの発達段階に応じた支援計画の作成に努めています。
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	17	1		2		支援計画の項目を分かりやすく説明出来るよう努めています。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
適切な支援の提供	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか。	20					
	8	活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	20				・毎回、取り組んだ内容や様子を説明して下さり、「これが出来るようになったから」「次回はこれ」というように説明して下さるので分かりやすい。	
保護者への説明等	9	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	20					
	10	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	18			1		分かりやすく説明できるよう努めています。
保護者への説明等	11	保護者に対して家族プログラム(ペアレンツ・トレーニング*4)が行われているか	12	3	1	4	・子どもの特性に合わせた関わり方を知りたい。	丁寧な説明を心掛けて参りますが、ご不明な点等ございましたら、お気軽にお知らせ下さい。 保護者茶話会等で機会が設けられるよう企画していきます。
	12	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解がでできているか	19	1			・毎回対面でその日の様子を教えてくれるので、本人が今何を頑張っているのか理解しやすい。	療育内容や日々のお子さんの様子など分かりやすくお伝え出来る様、努めています。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	13	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	18					定期的な面談に限らず、連絡帳アプリ等の活用もして頂けたらと思います。
	14	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	17				・茶話会への参加によって他の保護者の方から色々な情報を聞けるので勉強になります。	参加しやすく、目的に沿った会の設定に努めています。
	15	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明し、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	17			2	・相談等をした事がない	対面でのご相談が難しい場合には、連絡帳アプリ等の活用もして頂けたらと思います。
	16	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	18					職員全体で気をつけていきます。
	17	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	14			4		法人全体としてSNSでの発信も行っています。
	18	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	19					今後も十分に気をつけていきます。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
非常時等の対応	19	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	7			12	・実施されているのかも知れないが、分かりません。 ・防犯、緊急対応時にに関しては広く周知して欲しい（子どもが訓練に参加していないようなので）	感染症対応につきましては、状況に応じて変更を発信させて頂きました。緊急時の訓練については、活動内での取り組みが行えるよう企画を検討していきます。
	20	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行い、結果を公開しているか。	7			12	・実施されているのかも知れないが、分かりません。	活動の中でも取り組めるよう努めています。また、実施時の発信方法についても現在は掲示しております。より伝わる発信方法を検討していきます。
満足度	21	子どもは通所を楽しみにしているか	18	1			・お友達もできて楽しいようです。次に行く日の確認をしてきます。 ・利用のたびに「今日のももっこ楽しかった」と話してくれます。 ・大好きみたいです。	今後も楽しみな場所となるよう、活動の内容等、工夫していきます。
	22	事業所の支援に満足しているか	19				・自宅では教えていない事も沢山学べています。	

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

児童発達支援事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和 5年 3月 2日

事業所名 療育センターももっこ

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6			施設内の共有空間を借りて、運動活動等を行っています。
	2	職員の配置数は適切であるか	6			基準配置数に加え、子どもの特性に合わせて加配職員を配置しています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	3	3		利用して下さるお子様の様子に合わせて、空間の構造化や視覚表示など行っていますが、改善できる設備等を行っていきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6			玩具やマット等の消毒を利用児の入れ替わりのタイミングで行い、毎日の清掃に努めています。遊び場にはマット、棚の角には安全ガードを設置し、怪我の防止にも考慮した環境を心掛けています。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6			日々の引継ぎ、毎月の運営会議で業務の改善に向けて取り組んでいます。パート職員へも引継ぎが伝達出来るよう更に工夫します。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6			年1回の評価時のアンケートで頂いたご意見は、職員全体で共有し、改善するよう努めています。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6			ホームページで公開しています。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5		1	制度としての取り組みは実施していませんが、療育内容等については、法人アドバイザーの大学教授の指導助言を頂き、日々の療育の改善につなげています。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6			研修参加時には、他職員への伝達研修を実施、研修の内容を共有しています。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	6			利用開始時、モニタリングに合わせて面談を実施し、ご家族のニーズを伺い作成しています。児童の状況についての検討も定期的に行い計画へ反映しています。
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	1		NCプログラムに合わせて、かかりレベルシートや、必要に応じて適応行動尺度を用いています。
適切な支援の提供	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6			ガイドラインの支援項目に沿って具体的な支援内容を設定しています。支援ツールを活用した設定を出来るように工夫しています。また、必要に応じて園との連携を計画に入れています。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	4	2		計画を意識できるよう、日誌に支援計画を記載し、職員間で共有出来る様にしています。計画変更の際の修正を確実に行えるように努めています。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			担当者が立案し、共有できるよう会議等で話し合っています。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			利用児の状況に応じて、必要な活動を実施しています。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	6			個々のニーズに応じた内容を計画に反映し、プログラムの実施を行っています。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			限られた勤務形態の中で、共有すべき事項を確認しあえるよう工夫しています。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	1	1	勤務形態の違う中で、全員が揃う時間に引継ぎの時間を設けています。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	1		勤務時間内での記録時間の確保については十分ではなく、支援に繋がる記録が出来るよう改善に努めます。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6			毎月の運営会議で状況の変化等を確認し、支援計画に反映しています。
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	2		管理者・児童発達支援管理責任者中心に対応しています。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	6			相談支援専門員も巻き込みながら、地区保健師とも連携を取り支援にあたっています。その情報を共有し、立案された計画を取り入れ支援計画を作成しています。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか				今後必要となってきた場合にはしっかりと連携を取っていきたいと思います。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか				
関係機関や保護者	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6			必要に応じて就園、就学先への訪問を実施、また療育内容の見学、情報提供を行い、共有に努めています。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	1		必要に応じて、移行支援会議へ参加し、引き継ぎ書の提出等で情報提供を行っています。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	3		研修への参加を増やしていきます。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
者との連携	28	(自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	3	2	1	今後も情報収集に努めたいと思います。
	29	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			送迎時、連絡帳などでのやりとり、面談でのお話機会等を大切にしています。
	30	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか		3	3	茶話会を実施し、外部講師からの意見等を伺える場を設定していますが、ペアレント・トレーニングの企画は実施出来ていません。具体的な勉強会が行えるよう企画していきたいと思います。
保護者への説明責任等	31	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6			児童発達支援管理責任者を中心させていただいている。
	32	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	6			
	33	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6			必要に応じて個別面談の機会を設けています。また、利用日には療育の様子だけではなくお話を出来るように心掛けています。
	34	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6			今年度は「保護者カフェ」として保護者間での繋がりを目的に定期開催しました。今後も、保護者間での情報共有がしやすくなるようにサポートしていきます。
	35	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			必要に応じて個別面談機会を設けています。また、連絡帳アプリでのお問い合わせも活用し始めました。その場でお答えが難しい相談については職員間で協議しあ伝えするようにしています。また、家族へ伝えた内容について職員間で共有しています。
	36	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	2	1	法人会報の配布に加えて、SNSでの発信、連絡帳アプリで様子をお伝えするなどしています。発信の頻度やご報告の仕方については検討していきます。
	37	個人情報の取扱いに十分注意しているか	6			法人として、個人情報について厳重に管理しています。肖像権使用についても、個別に文書で確認しています。
	38	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			必要に応じて視覚支援ツールを使用しています。児童との関わりや、保護者への伝達等、職員間で共有しています。
	39	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	1		ももっこまつりにて、地域の方を対象に幼稚園、保育所等にてポスター掲示をして頂きました。利用を通じて新規のご参加がありました。
	40	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	2	3	1	保護者の方へ分かりやすく発信、掲示が出来るように工夫し、保護者、職員への周知に努めています。
	41	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			年間計画に沿って、計画的に実施しています。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時の対応	42	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	3	3		契約時に聞き取りを実施しています。予防接種についての確認は不十分なため、聞き取り内容に加えるよう工夫していきます。
	43	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	2		アレルギー対象者は把握ができるよう表に記し確認しています。
	44	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6			ヒヤリハットに値する事例かを職員それぞれが意識し、報告資料を作成し回覧共有しています。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			法人内で人権、虐待防止研修を行っています。 研修で得た事を職員間で共有できるよう会議の場で報告出来るようにしています。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	3	2	1	契約時に説明し、職員にも周知していきます。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。